

# 鶺鴒の木地区地域情報紙

# さんぽみち

第68号

発行：地域力推進鶺鴒の木地区委員会  
編集：鶺鴒の木地区 地域情報紙編集委員会  
事務局：鶺鴒の木特別出張所 電話 (3750) 4241 FAX (3750) 2418

平成23年12月1日現在

鶺鴒の木特別出張所管内の人口

男	10,926人
女	11,740人
計	22,666人
世帯数	11,969世帯



鶺鴒の木 二丁目町会  
会長 松本 浩三

「壮心未だ落ちず、風月長く相守る」常に新しい時代の感觸を失うまいとする心構えで年を重ねて行くことが、私達の生き方の理想であります。今年も、皆が健康で幸せなよい年でありませう願います。



鶺鴒の木西町会  
会長 古谷 資友

社会経済状況の変化は激しく、国際化、情報化、少子高齢化の波は町内にも及んでいます。本年も安心、安全の街づくりを目指して防災、福祉、教育等の強化に努めて参ります。



大田区 自治会連合会長  
鶺鴒の木東町会  
会長 佐藤 大助

謹んで  
新春のお慶びを  
申し上げます



千鳥北町会  
会長 吉崎 迪三

あけましておめでとうございませう。今年も自立自尊の精神で、個人のエゴや地域のエゴを出さずに、明るく楽しい町会運営をしていきたいと思っております。



鶺鴒の木 三丁目町会  
会長 本橋 政昭

明けましておめでとうございませう。昨年の大震災では人の弱さ優しさ強さを痛感し改めて絆の大切さを思いました。「心は一つ」安心、安全の町作りを注いで参りたいと思っております。



千鳥南町会  
会長 南久が原 蓮池 攻

謹賀新年  
私達の町会は住宅街が中心です。隣近所の連帯を重要視し参加し易い様創意工夫し防災訓練、夏祭り、子供会等幅広く開催したいと思っております。



千鳥南町会  
会長 大芦 重雄

新年お目出とうございませう。昨年は東日本大震災で、大変な年でしたが、会館にはエレベーター、防災倉庫も完成し、今年も元気に皆さんと頑張りませう。

昨年は、人と人とのふれあいの大切さや、近隣同士の連帯感の必要性をあらためて考えさせられた年でした。そのような中、町会の諸活動にご支援、ご協力を賜りましたことに心から感謝を申し上げます。引き続き、安全で安心して生活できる地域社会の実現に向け努力してまいります。また今年も、大田区町会自治

会連合会の会長職をお預かりした身として、行政機関及び区議会との良好な連携を図りながら、鶺鴒の木のまちを、そして大田区を笑顔あふれる住みよいまちにするために精一杯努力してまいります。皆様のお力添えを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

感謝状が贈呈されました



平成二十三年度  
青少年健全育成成功者等表彰式  
東京都 心の東京革命

平成23年11月11日、青少年対策鶺鴒の木地区委員会会長の保苅一興氏に東京都青少年健全育成協力者等感謝状が贈呈されました。

長年にわたり委員・理事・副会長を歴任され、青少年をとりまく環境の浄化に熱意を持って取り組むとともに、町会・学校・各地域団体との連携を深め、青少年の健全育成に尽力されていることが評価されたものです。

青少年対策鶺鴒の木地区委員会  
会長 保苅 一興

ありがとうございます。地域の方々や学校関係者の方々のご理解とご協力のおかげで頂いたと感謝しています。これからも鶺鴒の木地区の子供達が、身も心も健やかに成長できるよう、微力ですが全力を尽くしたいと思います。どうぞよろしく願います。

## 俳句・短歌

鶺鴒の木西町会

春三人  
あるけば映えし  
花の色  
米本シツエ

梅咲し

雲のあとの 花びらも  
香りがなして 枝につく  
鶺鴒の木二丁目町会  
松本浩三

一本の  
残りし松が 被災地に  
希望の光 見せている  
鶺鴒の木二丁目町会  
林美智子

大旦  
神もしるべの  
定まらず  
庭を立つ  
雀ましぐら  
恵方みち  
千鳥南町会  
杉山繁

からす瓜  
喰えさうにして  
藪の中

## 出張所だより

◎新年のご挨拶

須川 孝芳  
鶺鴒の木特別出張所長

明けましておめでとうございませう。今年も、笑顔と思いやりで満ちた「鶺鴒の木」のカラーを生かし、温かなまちづくりのために努力してまいります。引き続き、皆様からのご指導をたまわりますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

◎表彰

東京都知事規則表彰  
(民生委員在職20年以上)  
安齋 哲(鶺鴒の木三丁目町会)

◎「水と緑のまちづくり分科会」  
花苗の配布について

平成23年9月27日に鶺鴒の木八幡神社において、各町会にプラグ苗(約八百株)の配布が行われました。パンジー、ノースポールの花期は秋から春です。早いものは11月から花が咲き始めました。今後の成長が楽しみです。また、本年度は昨年の反省点を踏まえて、各町会に僅かではありますが、プラランターと地域力推進の掲示物を配布いたしました。鶺鴒の木地区で行われている「水と緑のまちづくり分科会」

## 編集後記

初春のお慶び申し上げます

本号は、佐藤町会連合会長の挨拶、鶺鴒の木地区各町会長の今年の抱負を御寄稿いただき、誠に有難うございました。今年度の干支「辰」年の新年にあたり今年一年ご家族皆さんのご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

昨年の三月未曾有の東日本大震災から早や十ヶ月を迎えようとしている元旦、被災地の大勢の皆様には一日も早く元の生活に戻れるよう復旧復興への思いを込めて新しい年を迎えたいと思っております。また福島原発事故、放射能汚染と被災地の皆さんに笑顔が戻ることを願うばかりです。また今年も電力不足が想定される問題等々、先が中々見えにくい早く良い方向に向う事を願う。がんばれ日本！  
本年も地域のよりよい情報を編集委員一同お届け出来るよう努力して参ります。  
編集長 渡辺靖彦



### 多摩川に新春を告げる

どんど焼き

新年初めての三丁目町会の行事であるどんど焼きは、近年周辺の田園調布南や、鶉の木・二丁目、下丸子等、地域を巻き込んだ正月の一大イベントとなってきました。正月に飾ったしめ縄や松飾り、だるま、神社のお札などが高く積み上げられ、その年の年男、年女の手によって点火されます。

どんど焼きの由来は、正月の松飾りにある青竹が、火をつけられドンドンと音を立てることから来たといわれています。

同時に、市民消防隊の出初式も行われます。多摩川から取水した水で、放水訓練が行われます。また、子ども達に昔ながらの正月を味わってもらうために、凧揚げ、羽根つき、こま回し、ベイゴマなど揃えて、大人も子どもも一緒に遊んでいきます。凧揚げは、六郷地域に伝わる「トンビ凧」で前日に町会会館で子ども達で作ったものです。

当日は温かいお汁粉と、焼きそばが無料で振舞われます。ぜひ一度おいでください。平成24年1月8日(日)に開催されます。



### 遊びに来てね!

「こちらこどもクラブ」

平成十四年、鶉の木のジュニアリーダーを育成する目的で『こちらこどもクラブ』が誕生しました。小学校一年生から中学・高校・大学生まで、誰でも参加できる希望加入制の地域子ども会です。月に一回程度行われる活動の内容は「遊び」が中心です。小さな子から中高生までが楽しめる素朴な遊びから普段他では体験できないような遊びまで、様々な遊びをやってきました。これまで活動に登場した遊びを簡単に紹介します。

室内遊びの定番はスポンジ粘土・マジックバルーン・スライム・キャンドル作り・会員証作りなどなど。屋外遊びでは、ドッチボール・巨大シャボン玉・水鉄砲バトル・各種おにごっこなどなど。そのほかにこどもクラブで人気の活動は『作って食べよう』というのがあります。皮から作る手作り餃子・本格手打ちの讃岐うどん・お団子作り・手作りチョコ・クレープやべっこ・ういす作りなど、バラエティにとんだ活動をしています。

四年生以上の高学年会と中学生以上のジュニアリーダーが年間の活動内容を話し合い決定します。また、高学年以上の行事も毎年行っています。林試の森

### ふれあい元氣塾に 参加してみませんか?

鶉の木地区には3つの「ふれあい元氣塾」があります。ぜひお近くの元氣塾にお越しください。

**もみじふれあい元氣塾**は、年に十一回、暑い八月以外の原則毎月第四木曜日の午後一時半から開催されます。現在は、鶉の木八幡神社をお借りしています。鶉の木特別出張所をホームグラウンドにしています。三十名くらいが常連です。

和や洋のコンサート、「わかばの家」の教材作り、健康に関する話、映画鑑賞など、皆様に楽しんでいただけたら、企画に知恵を借ります。

一月の予定は、「昭和の思い出の脳活活動」。昭和の思い出を、ワイワイガヤガヤとお話ししましょう。二月は日赤の方による「ここに健康教室」。

三月はお花見を予定しています。天候次第なので、うなりますか。まだ決定ではありません。



知らせしますので、興味がある月に御参加ください。

**鶉の木ふれあい元氣塾**は、鶉の木二・三丁目町会に在住する高齢者のなかで特に、家に引きこもりがちの人に対して社会活動の場を設定し、積極的に参加して地域の方々と人間関係を広め、健康で健全な生活ができるように手助けをするという目的で始められ、今年で九年目に入りました。毎月第三金曜日の午後一時三十分から三時まで二丁目町会会館で実施しています。各町会長と数名づつの世話人が中心となって、活動の計画や準備・進行も担当しています。

活動内容は、生活に役立つ防犯、防災のお話、栄養や介護予防体操、声を合わせての合唱やクリスマス会も行います。なかでも特に人気なのが室内オリンピックは、風船やお手玉等を使ったさまざまな競技で危険のないよう楽しんでいきます。

是非、皆様お誘い合わせの参加を、世話人一同でお待ちしています。



公園でのデイキャンプや、横須賀沖にある猿島探検は好評の企画でした。今年も平和島公園に行き、飯ごうでご飯を炊き、炭火でさんまを焼いて食べました。こどもクラブのデイキャンプで恒例になっているのが、マツチやライターを使わない原始的な方法での火おこしです。苦労しておこした火で作った食事は格別です。

そして今年始めて挑戦した企画が、地域のお祭りへの出店です。「こちら千鳥町観月前こどもゲームセンター・ザ・パーティー」と題したお店はこどもたちが運営するゲームコーナー。大好評だったため、鶉ノ木八幡でのお祭りに出店しました。

このように、こちらこどもクラブは、こどもたちがやりたいことを決めて、活動内容を工夫する子ども会です。どなたでも大歓迎ですので、ぜひ一度遊びに来てください。

加入を希望される方は鶉の木の特別出張所までお問い合わせください。

### お祭りに出店!



### 児童館に行ってみよう!

鶉の木地区周辺には、管内の子ども達が行っている児童館が3ヶ所あります。それぞれが児童館毎に特色がありますので、気になる行事があったら気軽に足を運んでみてください。

**鶉の木児童館**  
電話 3750-5483  
乳幼児の教室に力を入れていきます。毎週月曜日は体操教室、水曜日は幼児教室、木曜日は赤ちゃん教室を午前11時から行っています。

**千鳥児童館**  
電話 3758-8191  
毎月各種教室に加え、季節の行事を行っています。1月は初釜、2月は節分、3月はひなまつりを行う予定です。

**下丸子四丁目児童館**  
電話 3758-2420  
毎月いろいろな行事を行います。工作教室、将棋教室、お話し会は毎月欠かさず行っています。

**千鳥ふれあい元氣塾**は、千鳥南町会、千鳥北町会にお住まいの一人暮らし、閉じこもりがちな高齢者を対象に気軽に無理なく楽しくをモットーに平成十四年から続く地域の中で暮らして行けるよう気楽に集る場所として毎月第四水曜日(現に千鳥南町会会館に於いて三〇名、四〇名の方々(現



在登録会員数一三〇名)が、午後一時半～三時まで、笑顔いっぱい、元気に楽しく参加されています。

毎回世話人の担当者が趣向を凝らした「ゲーム、体操、折り紙、映画鑑賞、カラオケ、お茶会」等を開催し季節感を盛り込みながら企画し楽しんで頂き地域の交流の場として十分な機能を発揮しています。

今年のスケジュール  
一月二五日 新年の「初釜」  
二月 お休み  
三月二八日 ここに健康教室

### 第8回鶉の木地区高齢者ふれあいフェスタ 開催のお知らせ 「また来てね ふれあう言葉の あたたかさ」

春の訪れと共に開催される鶉の木地区の大イベント、高齢者が集う「高齢者ふれあいフェスタ」が今年も区民プラザで開催されます。ステージや毎年好評のブースなど楽しい企画満載。ぜひ皆さんお誘いあわせの上お越しください!

◇日時 平成24年3月6日(火)午後1時～4時  
◇会場 大田区民プラザ 展示室及び小ホール

◇ステージ  
☆講演会「昭和のロマンいとおしく・・・」  
—ハーモニカとトーク— 俳優 山本昌平氏  
☆「保育園児のお遊戯」千鳥さくら保育園

◇主催 ☆鶉の木地区町会連合会  
☆高齢者ふれあいフェスタ実行委員会  
◇共催 ☆もみじふれあい元氣塾  
☆鶉の木ふれあい元氣塾  
☆千鳥ふれあい元氣塾  
◇協賛 大田区社会福祉協議会

◇問合せ先 鶉の木特別出張所

